

～～第8351回～～

櫛立山

～H30. 1. 14～

静岡市郊外に位置する竜爪山はワングルの行事でも、最も多く登られている山の一つではないか。一般的な登山ルートはそのほとんどが葵区側にあり、清水区側からは東海自然歩道ぐらいしか知らない。たまには清水側から登ってみたいと日ごろ地図を眺めていた。まずは東海自然歩道を歩いてと考えたが、登り口の西里への交通の便が悪い。車で行くと同じルートに戻るしかないようで、それもつまらない。地形図には東側に何本かの破線があるが、どれも一般のコースガイドにはないようだ。穂積神社から北東方向に続く尾根上に長い破線が目にとまる。破線の先は出発地点の西里に戻っている。これを歩けば周回コースがとれるのだが。その破線上に三角点 888.6 がある。櫛立山という名前が付けられていることが後でわかった。しかしそこから先のルートについては書かれていないが、調べていくと歩いている人はいるようだった。年間計画では竜爪山だったが時間の都合で竜爪山の登頂は省き、穂積神社からこの尾根を下ることにした。西里温泉「やませみの湯」の前を過ぎて、黒川キャンプ場手前にある駐車場に車を停める。駐車場から登山口まで、黒川に沿って陽の当たらない舗装道路を1時間ばかり歩くことになる。S字のカーブを大きく曲がって少し行くと左手に登山口がある。そこから林道を外れて沢沿いに進む。沢を渡り、山すそを登って行くと途中で穂積神社を示すルート標識があるが、その先が崩壊して通行不能になっている。そこから右に尾根を登る。尾根はいったん平らになり、小学校生徒の植林標識が立っている。そこからは踏み跡は薄い明確な尾根を登り、やがて登山口で分かれた林道に出る。林道を少し辿ると右手に穂積神社を示す標識があり、そこから山道を一登りすると穂積神社の公衆トイレ横に出る。穂積神社からは林道を挟んだ向い側の高山方面の登山口に入る。広葉樹のなだらかな登りは気持ちが良い。20分ほどで高山への分岐に出ると櫛立山の方向が記された標識がある。そこから植林地の中、小さな登りを繰り返して櫛立山に着く。山頂の標識には標高が 888.8m と書かれていた。山頂はあまり展望はきかないが、東側は富士山の眺めが良い。ここから予定のコースを下る。山頂から北東側の笹ヤブに突っ込むことになるが、ルートを示すしるしは無い。ヤブをかき分け、踏まれた跡をたどってすぐに明るい尾根に出る。濃いヤブはここだけだった。小ピークを越えると尾根は二つに分かれて、北東の尾根を下る。所々に目印のテープが有り助かる。急な斜面を狭い尾根にそって慎重に下る。尾根が広くなるとなだらかになり一息つくが、再び急坂になり、登り返すと 701P に着く。そこから北に下ると尾根は二つに分かれる。破線のように北東方向に下るとすぐ 554P。ルートは北から北東方向へ向かう。地図の破線から外れるところもあるが、道ははっきりしてくる。つづらの道をたどって、茶畑の傍の小さな小屋の横に出る。小屋の前を回って北へ進む。尾根は黒川に向かって下がっていくが踏み跡がない。尾根の末端で左側にトラバース気味に下る踏み跡があり、無理やり「やすらぎの森」公園内に降りる。公園内の橋を渡って駐車場に戻る。

要点:櫛立山からの下山ルートは標識はない。踏み跡不鮮明箇所あり。目印のテープ(緑、赤)が所々あるが目的方向とは限らない。地形図・高度計・コンパス必携。

参加者:17名(静岡西)

天候：晴れ時々曇り

地図：和田島・清水

コースタイム：清水森林公園駐車場 730…登山口 830…穂積神社 935-50…樺立山
1030-1100…554P 1220…清水森林公園駐車場 1330

記録：静岡西支部 堀米

樺立山から見た富士山



樺立山頂上

